

マスターコンソール WE-8910

■概 要

本機はLLシステムWE-8900シリーズを総合的にコントロールしている機器です。

4台のマスターテープレコーダと最大72台のブーステープレコーダをリモートコントロールして、生徒への教材送出、先生と生徒間のコミュニケーション、教材の編集などが行えます。

また、最近盛んに行われるようになってきたヒアリングテストを、教材提示→生徒反応データの集収→分析までを自動的に行う機能があります。

■構 成

マスター卓 WE-8910	1	マスターテープレコーダ WE-6210A	2
ライトペン WE-8806	1	マスターテープレコーダ WE-6310	2

※いずれか選択

■特 長

- ブーステープレコーダを使ったAAC(Audio Active Comparative)システム、ヒアリングユニットによるAA(Audio Active)システムの構成が可能です。
- 二カ国語教材を使った授業展開によりヒアリング力と会話を高めます。

次の5つの録音モードが用意されています。

2-1 コピー ●二カ国語(例えば英語と日本語)をマスター側から送りブーステープレコーダの二つのトラックに独立して録音します。

●録音後、生徒側では英語または日本語を切り換えて聴取します。

例えば：SBLで英語を3回聴いたが意味がわからないときトラックを切り換えて日本語を聴き意味を理解し、再び英語に戻し音声と意味とを定着させるなどの利用ができます。

●中学校では単語やフレーズの聴取に、高校ではシチュエーションの把握や意味理解に応用できます。

2-2 バイリンガル モード1 片側通訳 例) 外国語から日本語へ

2-3 バイリンガル モード2 片側通訳 例) 日本語から外国語へ

2-4 バイリンガル モード3 両側通訳 例) 外国語から日本語へ
日本語から外国語へ

2-5 バイリンガル モード4 見本付通訳

モード1から4ではマスターテープレコーダ1の教材送出と生徒側での録音が自動的に御制されます。

カセットテープ以外のバイリンガル教材を授業に使用することもできます。例えば、バイリンガルのビデオテープを利用する場合、マスター卓にVTRを接続して、VTRを再生し、生徒側の教材選択ボタン1、2を押すことにより、二カ国語を切り換えて聞くことができます。

また、二カ国語教材作成も含めた教材編集機能も装備しています。

- ヒアリングテスト、アナライザ機能により生徒の学習の理解度をチェックできます。

3-1 入試で行われるヒアリングテストに備えた訓練ができます。

●音声による問題の提示をします。

●あらかじめ用意された印刷物、または音声で提示された解答選択肢の中から正しいと思う番号を回答します。

●回答番号を集計します。

このように、数秒で繰り返されるヒアリングテストを可能にするために少ない操作でテストを進行できるようにしています。(特許出願中)

3-2 上記のヒアリングテストは、ヒアリングエディットによりキュー信号を書き込んだ教材テープを再生するだけで自動で行うこともできます。

3-3 従来のアナライザ機能も有しています。

4. 会話練習では次の5つのグループ又はペアの組みかたが選べます。
 - 4-1 ペア1 座席が前後の2人の生徒を自動で組み合わせます。
 - 4-2 ペア2 座席が隣りの2人の生徒を自動で組み合わせます。
 - 4-3 グループ 4人一組のグループを自動で組み合わせます。
 - 4-4 マニュアルセット 幹線内でペア又はグループを手動で組み換えることができます。
 - 4-5 ピックアップ 幹線をこえてペア又はグループを手動で組み換えることができます。
5. アルファベット、カタカナで生徒名を画面に表示することができます。
6. パソコンへのデータ送出手ができます。
 - 6-1 生徒評価 オーラル/オーラルレッスン時のインカム・モニタで、5段階の生徒評価をすることができます。
 - 6-2 アナライザ、ヒアリングテストデータ アナライザ、ヒアリングテストの反応データを送出します。
7. パソコンよりアナライザコマンドを受信して、自動でアナライザを行うことができます。
8. 画面のプリントができます。(プリンタはオプション)
9. CRTの表示方法は、一つのレッスンモードに必要な機能をすべて一画面内に適切な大きさで、かつ一覧性よく構成しています。従って頻繁で大幅な画面切り換えにより授業の流れが阻害されることがありません。また配色や図形は目の疲労軽減を配慮した設計になっています。
10. マスター側とブース側機器の接続は幹線ケーブル方式にし、工事性の向上を図りました。

■主な機能

1) レッソンの種類

1-1 AURAL/ORALレッスン

プログラムセット(チャンネル1、2、3、4、自習)

- オール[ALL]
- カラム[COLUMN]
- インディビデュアル[INDIVIDVAL]
- スチューデント[STUDENT]

1-2 CONVERSATIONレッスン

- ペア1 [PAIR 1] ペアの縦組み
- ペア2 [PAIR 2] ペアの横組み
- グループ[GROUP]
- 手動組み換え
- ピックアップ 3組までの幹線をこえたペア又はグループの指定

1-3 BILINGUALレッスン

- バイリンガル1 [BLNG 1]
- バイリンガル2 [BLNG 2]
- バイリンガル3 [BLNG 3]
- バイリンガル4 [BLNG 4]
- コピー[COPY]
- 4倍速コピー[F-COPY]
- プログラムセット[PROGRAM SET](チャンネル1、自習)
 - ・ オール[ALL]
 - ・ カラム[COLUMN]
 - ・ インディビデュアル[INDIVIDUAL]

1-4 HEARING TEST

1-5 ANALYZER

2) 音声コミュニケーションの機能

2-1 コール[CALL]

- オール コール[ALL CALL]
- チャンネル1 コール[1 CALL]
- チャンネル2 コール[2 CALL]
- チャンネル3 コール[3 CALL]
- チャンネル4 コール[4 CALL]

2-2 モニタ[MONITOR]

- モニタ グループ[MONITOR GROUP]
- モニタ チャンネル1 [MONITOR 1]
- モニタ チャンネル2 [MONITOR 2]
- モニタ チャンネル3 [MONITOR 3]
- モニタ チャンネル4 [MONITOR 4]
- モニタ インディビデュアル[MONITOR INDIV]

2-3 インカム[INTERCOM]

- インカム グループ[INTERCOM GROUP]
- インカム モデル[INTERCOM MODEL]
- インカム インディビデュアル[INTERCOM INDIV]
- コールレスポンス[CALL RESPONSE]

3.) プログラム編集

- マイク〔MIC〕
- ノーマルコピー〔NORMAL COPY〕
- ノーマルコピー+マイク〔NORMAL COPY+MIC〕
- 4倍速ノーマルコピー〔NORMAL COPY+FAST〕
- センテンス・ポーズ〔S P〕
- センテンス・センテンス・ポーズ〔S S P〕
- センテンス・センテンス・ポーズ・センテンス〔S S P S〕
- センテンス・ポーズ・センテンス・ポーズ〔S P S P〕
- フルトラックコピー〔FULL TRACK COPY〕(ステレオダビング)
- 4倍速フルトラックコピー〔FULL TRACK COPY+FAST〕(ステレオダビング)
(バイリンガル教材のステレオダビング)
- バイリンガル編集〔BILINGUAL EDIT〕(アフレコ)
- AUX 3 からMTR 2 へのコピー〔AUX COPY〕
- トラック切り換え〔TRACK EXCHANGE〕
- マニュアルポーズ〔MANUAL PAUSE〕

4) ヒアリングテスト用テープ編集

5) エスキパート機能〔EXPERT〕

- スキャン方向設定〔SCAN DIRECTION〕UP/ACROSS
- マスキング〔BTR STOP/INTERCOM〕ON/OFF
- スキャンインターバル設定〔SCAN TIME〕05S/10S/15S
- お知らせ音〔CHIME/INTERCOM〕ON/OFF
- 名前登録〔NAME REGISTRATION〕

6) マスターコンソールの制御

5-1 マスターテープレコーダの制御

- ポーズ・コントロール〔PAUSE CONTROL〕
- サーチ機能〔SEARCH〕
- マニュアルポーズ〔MANUAL PAUSE〕
- マスターテープレコーダのリモートコントロール

5-2 マスターコンソールの制御

- プログラムモニタ〔PGM MONIT 1 ~ 4〕
- ルームスピーカ〔ROOM SPEAKER〕ON/OFF
- モニタスピーカ〔MONIT SPEAKER〕ON/OFF

7) ブースの制御

6-1 ブーステープレコーダの制御

- ブーステープレコーダ リモートコントロール〔BOOTH REMOTE〕
- ブース状態表示

6-2 ヒアリングユニットの制御

- ブーステープレコーダに準じる

6-3 その他の制御

- カセットロック
- マイクオフ

8) 映像出力

- NTSC出力
- RGB出力

9) プリンタ出力

- ドットプリンタ S P-500(エプソン社製:オプション)
- ビデオブリンタ C V-5000(エプソン社製:オプション)

10) パソコンへの出力 (RS-232C準拠)

- オーラル/オーラルレッスンでのモニタ、インカム時の生徒評価
- アナライザ、ヒアリングテスト反応データ

11) パソコンよりの入力 (RS-232C準拠)

- アナライザコマンド

■定 格

●マスター卓 WE-8910

ブース配列：最大縦9×横 = 2名まで
入 力

M T R I ~ 4 : -10dBV 4.7K Ω 以上
(4チャンネル)

PROG1~4 IN : -10dBV 47K Ω 以上
(4チャンネル4端子)

PHONO IN : -56dBV 100K Ω 以上
(MTR2とミキシング)

HEAD SET MIC : -65dBV 390 Ω
(2系統 ECMのみ)

M I C * 1 : -65dBV 50K Ω 以上
(1系統)

A U X : -20dBV 47K Ω 以上
(MICラインにミキシング)

出 力

MONIT SP : 3dBV 最大0.25W(8 Ω)内蔵

ROOM SP : 9dBV 最大 3W(4 Ω)

HEAD SET PHONES : -14dBV 最大1mW(16 Ω)(2系統)

録音出力 : -22dBV
(ただし、専用マスターテープレコ
ーダに録音)

スピーチトレーナ : -22dBV

双方向ライン

プログラムライン入力 : -26dBV 180 Ω 以上
(4系統×8)
(会話時 -29dBV 90 Ω +*RON)
*RON=50 Ω Typ アナログSWON抵抗

通話ライン出力 : -22dBV 1K Ω 以上
(オールコール時)

プログラムライン出力 : -26dBV 180 Ω 以上

通話ライン入力 : -22dBV 1K Ω 以上
(1系統×8)

双方向制御ライン : 入力 正極性
出力 正極性
(100 Ω プルアップ)

周波数特性

マスタテレコ

プログラムライン : 100Hz~10kHz

その他の部分 : 100Hz~10kHz

S / N : 総合45dBV以上

ひずみ率 : 3%以下(モニタSP、ルームSPは除く)

消費電力 : 81W (MTR、ライトペン含まず)

電 源 : AC100V 50/60Hz

重 量 : 87kg (MTR、ライトペン含まず)

寸 法 : 1336(幅)×794(高さ)×614(奥行)mm

仕 上 げ : OAアイボリー色塗装

パネルホワイト色樹脂

(マンセル5Y7.5/1近似色)

OAアイボリー色塩ビ鋼板

マンセル6.5Y7.8/0.9近似色

側 面

OAライトグレー色塗装

マンセル4.3Y6.0/1近似色

接続機器と端子

オプションボード : (WE-7660A用)

ヒロセ100pコネクタ

LIGHT PEN : (WE-8806用)

DIN5Pコネクタ

MTR1、2、3、4 : (WE-6210A用)

DIN8Pコネクタ×

ブースターレコーダ : (WE-6510A、WE-6520用)

DIN14Pコネクタ×

ヒアリングユニット : (WE-7920用)

ブースターレコーダと共用

PROG1~4IN : ピンジャック

PHONO IN : ピンジャック

A U X : ピンジャック

M I C : 大形単式ジャック

*1. MIC入力使用時は、HEAD SET MIC入力は使用
できなくなります。MIC入力優先となります。

●ライトペン WE-8806

光 学 系

名 称 : SLT

光入射口径 : ϕ 5mm

分 解 能 : 約 ϕ 3mm

(ディスプレイ面ガラス厚7~10)

電 気 的 仕 様

信号出力 : TTL(負論理)

スイッチ出力 : TTL(負論理)

応答速度 : 300ns~1.8 μ s

供給電源 : +5V (50mA以下)

高周波ノイズ 100mV以下

受光素子 : PIN型ホト・ダイオード

波 長 範 囲 : 420~980nm

保存温度範囲 : -10 $^{\circ}$ C~+75 $^{\circ}$ C

動作温度範囲 : 0 $^{\circ}$ C~+55 $^{\circ}$ C

耐湿度範囲 : 90%以下

ケ ー ブ ル

径 : ϕ 5mm

長 さ : 1.5m

端 末 : コネクタ処理

コネクタ仕様 : 5ピンDINコネクタ(DIN41524型)

コネクタピンNo.

①+5V ②GND ③—

④信号出力 ⑤スイッチ出力

●マスターテープレコーダ WE-6210A

《電気的特性》

電 源：AC100V 50/60Hz
消 費 電 力：⊕20W
25W(オートストップ時)
ラ イ ン 入 力：-22dB 47kΩ以上
(REC. IN) R(S)、L(T)
ラ イ ン 出 力：-10dB ハイ・インピーダンス受
(PGM. OUT) R(S)、L(T)
双方向制御ライン：入力 正極性
(D. SN) 出力 正極性
(100Ωプルアップ)
接 続 方 式：共通線方式
(アドレススイッチによる選択)
周 波 数 特 性：63Hz~10kHz
S / N：42dB以上
ひ ず み 率：2%以下(315Hz 再生時)
録 音 方 式：交流バイアス(約80kHz)
消 去 方 式：交流消去
音 量 切 換：電子式 3ステップ切換
トラック方式：4トラック2チャンネル

《機械的特性》

操 作：録音(REC BOTH/REC TRACK 2)
巻戻し(⏮/⏪)、再生(▶)、
早送り(▶▶)、停止(■)、
1センテンス繰返し(SBL)10回、
メモリー(MEMORY)、
リセット(RESET)、
イジェクト(EJECT)
使用可能テープ：カセットテープ(C-30、46、60)
モ ー タ 構 成：ブラシレスDDモータ
テープスピード：4.76cm/秒
ワウ・フラッタ：0.1%以下
ヘ ッ ド 構 成：録音再生ヘッドI、消去ヘッドI
寸 法：176(幅)×301.5(高さ)×120(奥行)mm
※奥行は、操作パネル面から底面
までの寸法です。
重 量：約3.7kg
設 置：水平置き
仕 上 げ：パネルホワイト色樹脂
マンセル5Y7.5/1近似色

●マスターテープレコーダ WE-6310

《電気的特性》

電 源：AC100V 50/60Hz
消 費 電 力：⊕16W
16W(オートストップ時)
2.5W(スタンバイ時)
ラ イ ン 入 力：-22dB 47kΩ以上
(REC. IN) R(S)、L(T)
ラ イ ン 出 力：-10dB ハイ・インピーダンス受
(PGM. OUT) R(S)、L(T)
双方向制御ライン：入力 負極性
(D. SN) 出力 負極性
(100Ωプルアップ)
接 続 方 式：共通線方式
(アドレススイッチによる選択)
周 波 数 特 性：63Hz~10kHz
S / N：49dB(A)以上
ひ ず み 率：2%以下(315Hz 再生時)
録 音 方 式：交流バイアス(約150kHz)
消 去 方 式：交流消去
音 量 切 換：電子式 8ステップ切換
トラック方式：4トラック2チャンネル

《機械的特性》

操 作：録音(REC BOTH/REC TRACK 2)
巻戻し(⏮/⏪)、再生(▶)、
早送り(▶▶)、停止(■)、
1センテンス繰返し(SBL)10回、
メモリー(MEMORY)、
パラグラフリピートリスン(PRL)5回、
リセット(RESET)、
イジェクト(EJECT)
使用可能テープ：カセットテープ(C-30、46、60)
モ ー タ 構 成：キャプスタン：DDモータ
リ ー ル：ブラシレス
テープスピード：4.76cm/秒
ワウ・フラッタ：0.1%以下
ヘ ッ ド 構 成：録音再生ヘッドI、消去ヘッドI
寸 法：176(幅)×301.5(高さ)×120(奥行)mm
※奥行は、操作パネル面から底面
までの寸法です。
重 量：約3.7kg
設 置：水平置き
仕 上 げ：パネルホワイト色樹脂
マンセル5Y7.5/1近似色

■付属品

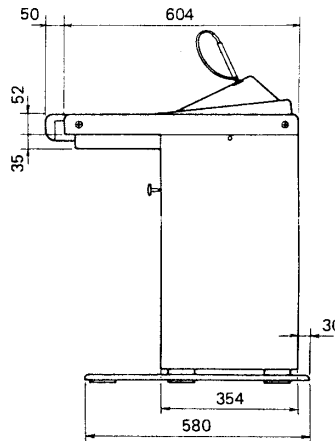
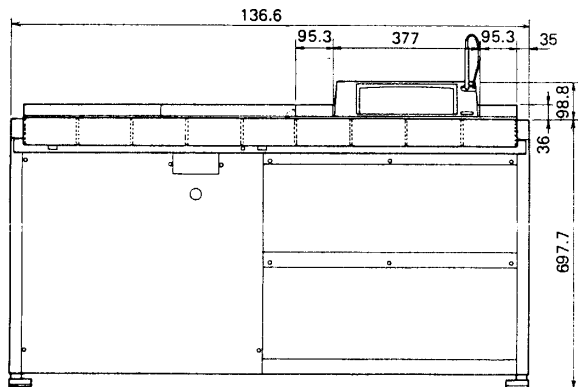
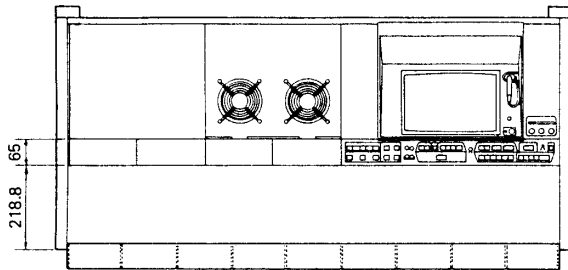
●マスター卓

ブーステープレコーダ用0.5Aヒューズ	10
5 A メインヒューズ	2
ノイズフィルタ	1
ピンプラグ	4
大形単式プラグ	2
ヒアリング用電源ユニット接続ケーブルNo.2	1
ヒアリング用電源ユニット接続ケーブルNo.3	1
ヒアリング用電源ユニット接続ケーブルNo.4	1
ヒアリング用電源ユニット接続ケーブルNo.5	1
ヒアリング用電源ユニット接続ケーブルNo.6	2

ライトペンホルダ	1
CRTカバー	1
MTRNo.ラベル	1
カセット注意シール	1
アンビエンスコントローラ取付金具	2
アンビエンスコントローラ取付金具用ねじ	2
ヒアリング用電源ユニット黄銅ねじ	4
アドレススイッチ用ラベル	1式
座席表	10
取扱説明書	1
保証書	1

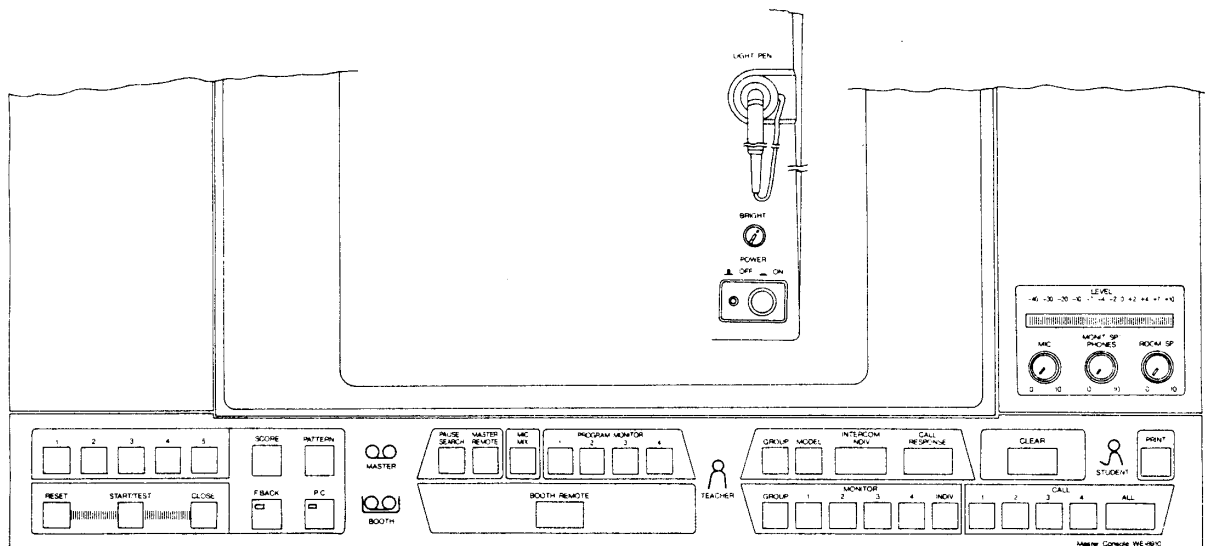
■外観寸法図

●マスター卓 WE-8910

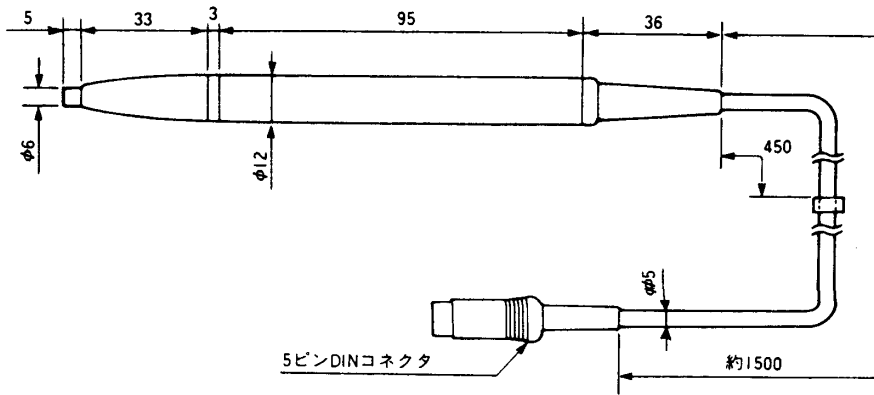


単位	mm
縮尺	1/20

●操作パネル面

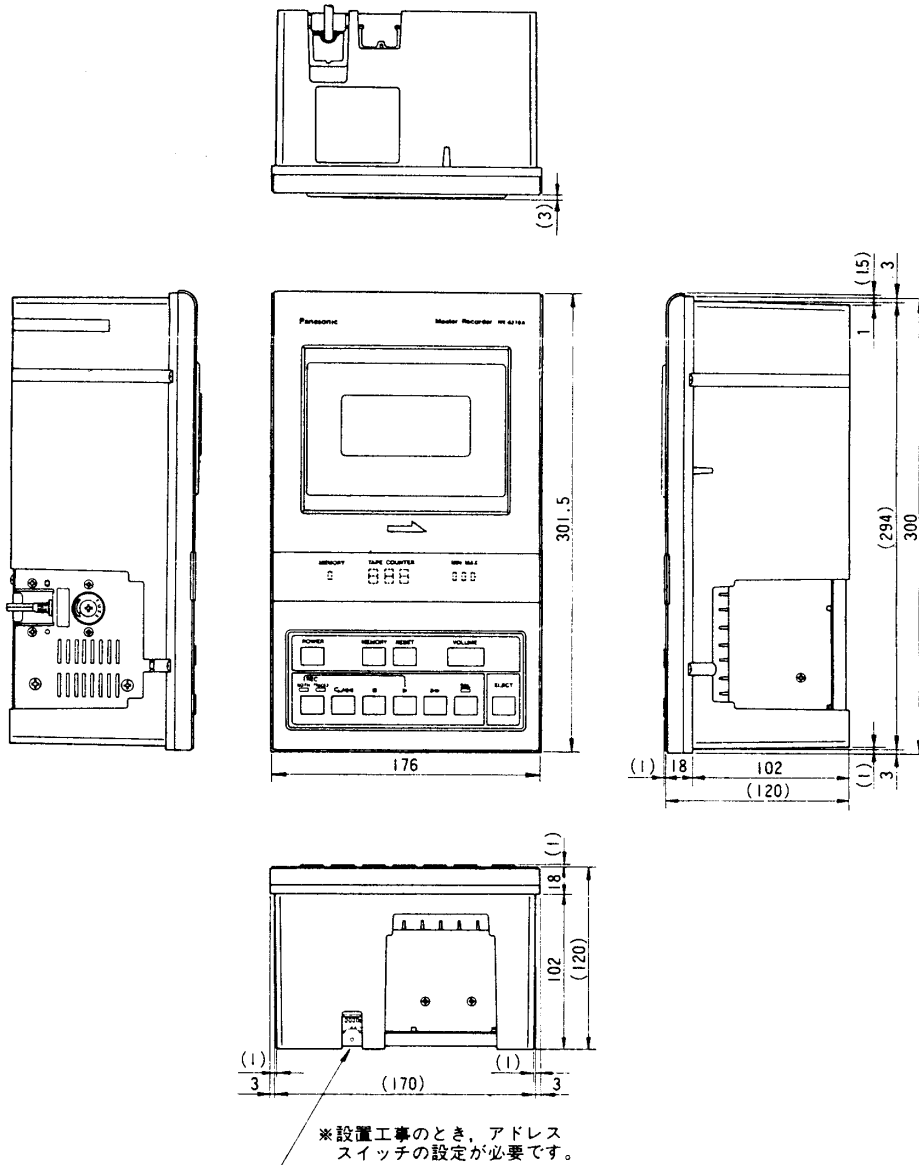


● ライトペンWE-8806



単位	mm
縮尺	1/2

● マスターテープレコーダ WE-6210A



単位	mm
縮尺	1/5

